市川市　新浜親子つどいの広場通信

2020年
5月号
《NO.146》

# つどいっこ

市川市新浜 1-26-1(南新浜小学校内)　　TEL＆FAX　047-701-5581

＊当施設は、市川市の事業委託を受けて、NPO 法人市川子ども文化ステーションが運営しています。

つどいの広場の休館も長引いて、利用者の皆さまにはご不便ご迷惑をおかけして申し訳ございません。
スタッフ一同、広場の再開と皆さまとの再会を楽しみに、快適な広場をめざして整理・整頓・整備に励み、子育て支援スタッフとしてのスキルアップに努めています。また、月曜日～土曜日（祝日除く）の午前10時～12時の間で電話相談も受付けています。巣ごもり生活も2か月、その間も子どもたちは日々成長をしています。成長過程で起こる様々な悩みに頭を抱えることもあるかと思います。そんなときに参考になりそうな過去の講座の報告資料がありましたので、ご紹介します。

## 「やんちゃな子・おとなしい子・マイペースな子・・・気質を生かす子育て」

吉田恭子さん（保健師　一般財団法人次世代家族研究所代表）の講座報告より

子育てしていく中で、悩まない親はいません。「おもちゃを取る」「お友達を押す、噛みつく」「人見知りがはじまり、親から離れてくれない」「おとなしくて心配」などなど・・・子どもには先天的気質というものがあり、大きく分けて「育てやすいと感じるタイプ」「育てにくいと感じるタイプ」「マイペースなタイプ」「それ以外」となるそうです。

**やんちゃな子**

好奇心旺盛→動きが激しい
外からの注意が入りにくい

➡ ★２～３歳になったら壁（カベ）になって限界を教える。
例　おもちゃの取り合い→友だちを叩こうとしたら、その手を取って「NO・ダメ！」と言う、同じことをしたら「NO・ダメ！」と・・・繰り返して限界を教える。
＊そして「よく貸してあげられたね」「我慢したね」と必ずほめる。

**人見知りの強い**

新しいものに対して
セキュリティがかかる

➡ ★「大丈夫だよ」という経験（体験）をさせ、ちょっとずつ親から離していく。
例　他の子との遊びの中で、少し離れることができたら抱きしめて、抑揚をつけて「たのしいね～！大丈夫だよ」と声を掛ける。
＊少しずつ親から離れていくようになる。

**マイペースな子**

自分の世界を持っている
他に左右されない

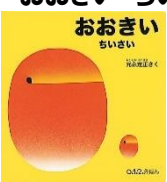
➡ ★やらなければいけないことを教える。
例　家に帰ったら・・・手洗い、うがい、座る、おやつ

先天的な気質を個性として認め、輝かしいものにどうやって変えていくか…という事が大切である。
子育ては一度で即答えが出るものではなく、親の思い通りにいくものでもなく、時間をかけてじっくりと向き合うこと

**お知らせ**　：つどいの広場閉所期間中、**電話相談**を受け付けています　。（月曜日から土曜日 10～12 時）
ささいなことでもかまいません。気になること、聞いてみたいことがありましたら、お電話（**047-701-5581**）ください。

## ～スタッフおすすめ絵本～　Part2

### 『おおきい　ちいさい』



0さい

作：元永定正
福音館書店

あざやかな色と不思議な形が、ページをめくるたび目に飛び込んできます。大きい小さいのくらべっこも楽しく、読む声も大きくなったり小さくなったり。

＜二橋有美子＞

### 『はなをくんくん』

3さい

文：ルース・クラウス
絵：マーク・シーモン
訳：木島始
福音館書店

単色で描かれた雪景色と森の中の動物たち、美しい絵に子どもも惹き付けられます。最後のページの驚きと喜び！何度読んでも思わず笑顔になります。

＜濱　美幸＞

**つどいの一コマ**　いつもより念入りに手入れされた花壇のお花が春らしくきれいです。小学校の中にある広場ゆえ、みなさんの目にふれることもないまま（ノД`）早くみていただきたいなぁ。

## ふむふむ名言

人は生きている間、
だれかに贈りものをしながら
生きているのだと思う。
角野栄子／絵本作家